

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

2017~2018 年度

国際ロータリーテーマ

ロータリー 変化をもたらす

国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

第2790地区ガバナー 寺嶋 哲生

第6分区ガバナー補佐 志田 延子

東金ロータリークラブ会長 秋葉 芳秀

〃 幹事 並木 孝治

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創 立 1959年9月15日

R I 承認 1959年10月17日

例会日 火曜日 12:30~13:30

例会場 東金商工会館4階

Makeup fee ¥2,000

WEB <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 〒283-0068

千葉県東金市東岩崎1-5

東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代)

FAX 050-3730-2559

E-mail info@togane-rc.jp

第59巻第29号 通巻第2797号

第2820回 例会

2018年(平成30年)6月12日

12:30点鐘 商工会議所4階例会会場

Program

開会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長
歌	「我等の生業」
四つのテスト唱和	並木 孝治 幹事
お食事	かくじゅう
会長挨拶	秋葉 芳秀 会長
幹事報告	並木 孝治 幹事
誕生お祝い	小林信雄会員、岡本秀男会員
米山奨学金授与	
卓話	アニス・コイルン・ニサさん
委員会活動報告	
ニコニコBOX発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長



ロータリー:
変化をもたらす

会長挨拶



秋葉 芳秀 会長

皆様、こんにちは。

来週の 6 月 5 日は、バスに乗り豊洲市場を見学、その後菅原工芸様の青山にあるカフェで休憩をすることになりました。豊洲市場見学を企画して頂いた野口会員が不在で残念ですが、カフェは菅原会員がおられますので、後ほどこの場でご説明いただくことになっております。どうか宜しくお願いします。

私はこれから野田市に行きますので、この挨拶終了後直ちに退室します。野田市の第三セクター（株）野田自然共生ファームの会計参与を務めており、16時から定時株主総会が開催され、そこに出席するためです。

資本金 3 億円の会社は人を雇い、米・麦・大豆を栽培しておりますが、野田市からの管理業務の中には「こうのとりの飼育も含まれております。社長の野田市長は、無給で旗を振っておられます。

ここ数か月の間に貴重なことに出会い、多様な社会の動きを実感しました。

一つは、千葉銀行が市原市牛久地区で農業法人を立ち上げ、社長と専担者は千葉銀行か

らの出向で米作り経営をスタートし、今年の田植も無事に終わったことです。

牛久地区は農業従事者が少数の地域になっておりましたが、この農業法人は地元の既存農家と交流し、結果的に地域を支える稲作農業の担い手としてスタートしました。

千葉銀行が米作りで利益を稼ぐのが目的になるはずもなく、私は縁があって、その法人の顧問税理士という立場になりましたので、地域の活力向上という点で、微力ですが精一杯お手伝いするつもりです。

二つ目は房総地区でわさび栽培がスタートするようです。これも、人口減が止まらない地域を、わさび栽培農家を増やすことで活性化できるという思い切った決断であり嬉しい話です。

私は、縁が有ってこのプロジェクトに参画することになりました。何が何でも成功してもらいたいと思います。

三つ目は、富士通と千葉大学の研究の成果として、千葉県で薬草の国内生産を拡大する活動がスタートしたことです。高齢者の増加と健康増進用サプリメントの需要が比例してニーズが高まり、現在の中国からの輸入を国産で賄おうという戦略です。千葉大学は旧園芸学部が存在した関係もあり、植物工場が得意な富士通とで研究の成果が実り、ICT栽培の実用化に向けスタートしました。

今日は、嬉しい話題を 3 点紹介しました、ご清聴ありがとうございました。

幹事報告



並木 孝治 幹事

- 5月26日(土)2018-19年度第7グループの会長・幹事会が行われました。ガバナー補佐は大網RCの高山義則さんです。
- 10月18日ガバナー公式訪問があり、東金RCと東金ビューRCの合同です。会場は八鶴亭、懇親会も開催する予定です
- 10月2日ガバナー補佐の公式訪問は、商工会館例会場で行います
- 6月12日11:30より理事会を開催します

卓話



菅原實 会員

小売業を始めるまで

6月5日に私どもの青山の店にお立ち寄りいただけるという事で、今日は青山の店について予備知識としてお話をさせていただきます。私共は基本的な考え方として、受注生産ではなく自分たちで新しいものを創りだし、自分達で売ってゆこうと昭和49年、問屋を作り、問屋活動をいたしました。最初から大ヒット商品が出まして、いいスタートができました。

小売りにつきましては、10年後の昭和59年11月23日に当時は先進的な商業ビルの六本木のロアビル。その地下にわずか三坪のスペースですが、お店をやっていた人が「やらないか」と声をかけてくださり、ガラスを販売することになりました。これが小売りのスタートでありました。家内を長として始めたんですが、やってみますと、小売りは結構面白い。もう少し大きなところに出ようという事で、昭和63年に広尾に店を出しました。そこは二階でしたので、小売りとしてはなかなか難しい場所でした。平成10年7月に北青山に移りました。それが今の青山店です。

森田恭通氏との出会い

4年ほど前に大分古くなったため、改装致しました。店舗のデザインは最初と同じ森田恭通氏にお願いしました。この方は大変特殊な才能を持っており、私は大ファンです。彼との出会いは24年近く前、私共は当時大阪に拠点を作ろうと、場所を探しておりました。ミナミの心斎橋の近くに場所を探し、家内も観に行かせたんですが、家内は大反対でした。直観だと思うんです

が、反対。その時期に、ちょうど家内が広尾の店をやっておりましたので、日本経済新聞の取材を受けました。記者が女性だったんですが、その話をしたら「菅原さんでミナミという事はないでしょう。芦屋・夙川・苦楽園この辺でなければだめですよ」とサジェスチョンをいただきました。

この記者さんに紹介されたのがイメージンという大阪の建築設計の会社でそこに二人で行きました。「これから案内します」と、ジープみたいな車で案内してくれたのが森田恭通氏だったんです。当時はそこに勤めていた20代の若者でした。何軒が物件を見て回って、彼が「この芦屋が一番面白いですよ。」と言いました。商業ビルではなく一戸建ての建物ですが「これが一番面白い」と。では、そこにしようかという事になりました。物件を観た後ご飯を食べながら話をしたのですが、私共はそこで非常に彼にほれ込んでしましまして、普通の男じゃないな、これは絶対将来成功するな、と思いました。危うく、帰りの新幹線に乗り遅れるほどずっと話し込んでいました。

そして、芦屋の店の内装のデザインをしてもらいました。平成7年1月16日、物件の引き渡しがありまして、二階のフロアをディスプレイいたしまして、一階は森田氏のカメラマンを連れてきて写真を撮るという事でそのようにしました。その日は三宮に泊まりましたが、その翌日17日、阪神大震災にあってしまいました。その後始末については向こうにも責任がない。地震ですから。丁寧に対応していただき、2月6日とにかくオープンしました。まだ

水道もガスも止まってあるのは電気だけというような状態でスタートしました。

青山店のデザイン

平成10年、青山店をオープンするにあたり、すでに世界の売れっ子になっていた彼に「なんとか頼むよ」と、やってもらいました。その2年後に仙台の店をオープンしました。これも、彼に頼んで内装デザインをやってもらいました。4年ほど前に、青山の店の改装をまた彼にやってもらいました。

6月5日に見ていただく店は、彼の二回目の内装であります。二年前、青山店のビルの1階を借りてくれないか、との話が出まして、そこを借りてカフェにしたわけです。これについても、彼に内装のデザインを頼みました。けっこうがんばってやってくれたと思っています。そんな、森田氏の内装デザインも観ていただけたら嬉しいです。

彼は常に二十数件の物件を抱えており、今は世界的に大変な活躍をしております。ニューヨーク、香港、パリでも活躍している、たいへんな売れっ子です。

もう一軒、9年前に私共は大阪店をオープンいたしました。非常に力を入れたデザインをしてもらいましたが、残念なことに5月7日にこの店を締めました。このヒルトンプラザウエストと言うビルは悪いビルではないのですが、なかなか物販が難しい場所です。そしてビル自体の方向性として「もう、このビルでの物販には力を入れない」という事になりました。

もう一つ、私共は梅田の阪急の7階に店を作ったんですが、ここまで歩いて5分ぐらいのたいへん近い場所です。関西にはもう一つ、アベノハルカスにも店を出しました。日本で一番高いビルができた時に、そこに店を出しました。ですから、関西には芦屋を含めて四店舗ありましたので、大阪を締めた、という事であります。それを含めまして、森田氏には大変世話になりました。

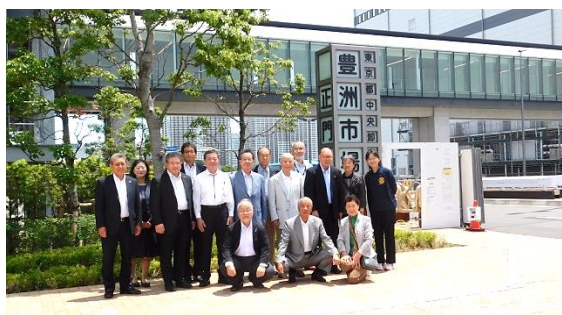
森田氏のデザインの特徴

彼のデザインのやり方は、いろんな場面でガラスをふんだんに使います。青山のカフェにつきましては、床と壁をガラスで飾っています。

ただ、ガラスを飾るのではなく、私共のいろんな色のガラスを何色か選び、そのかけらを大量に作り、それをテラコッタの様に固めます。そしてそれを磨きだしたもので、たいへんきれいなものです。これを床と壁に使っております。これも観ていただく価値があるかなと思います。日本ではなかなか作れなかったので、台湾で作ったという事であります。そんな、森田氏の内装デザインを見ていただきたいと思います。彼のデザインはかなり見ごたえがあると思いますので、是非、そこをご覧いただければと思います。ありがとうございました。

第 2819 回例会 兼 家族親睦旅行 <6月5日>

豊洲市場



旅行には、総勢 15 名が参加しました
豊洲市場正門にて



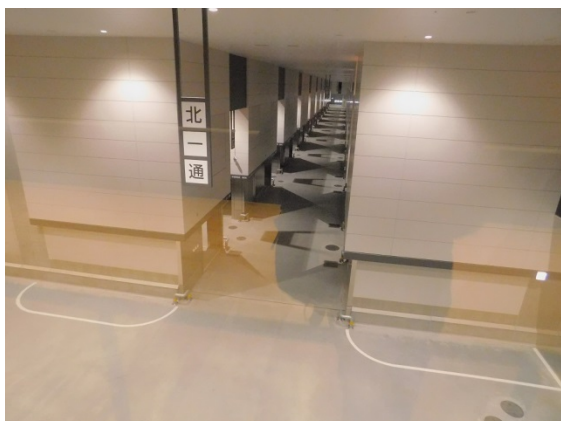
青果棟内部 土足厳禁のため、シューズカバー着用

欠席・Makeup の連絡は、前の週金曜日までに（緊急の場合は当日 10 時までに）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく。

電話 090-7634-7175 / FAX 050-3730-2559
Email: info@togane-rc.jp

出席率 5月29日

会員数	出席率	コイン BOX
15 名	80.00%	2, 3 1 1 円



青果棟 二階の見学者通路から見た一階の様子



青果棟 三階 荷捌き場 手前のひもはドアを開閉するスイッチにつながっている。ひもを引けば、フォークリフトに乗ったままで開閉できる
建物外にトラックが横付けできる



水産棟

スガハラ Shop & Café (青山)



正面がショップ入口 カフェは右手の奥



カフェ店内 内装は森田恭通氏デザイン
棚や壁面にテラコッタ風の材料が使われている
食器もランプシェードも S g h r の作品



鈴木康道会員の奥様 玲子夫人 (左) と野口雅子会員 (右)